

第39回 非核平和資料展

ウクライナ 戦火に生きる人々

市民の日常・そして苦悩



2026. 7. 31(金) ～ 8. 4(火)

時間：10 時～ 17 時 30 分（最終日は 17 時まで）

場所：ラパーク岸和田 1 階 キスパプラザ（岸和田市春木若松町 21 番 1 号）

映像記者、玉本英子氏がウクライナ現地で撮影した写真を展示するほか、初日には玉本氏による講演会を開催します。講演会では、現地で取材を行った映像や写真を交え、市民の過酷な「日常」、ドローン攻撃を受けたチョルノービリ（チェルノブイリ）原発などを含む被害の実態についてお話しいただきます。

2026. 7. 31(金) オープニング式典

（定員 100 名・手話通訳あり）

会場：春木市民センター 3 階（ラパーク岸和田内）

10 時 15 分～ 主催・来賓あいさつ

10 時 25 分～ 歌とお話の会 ” じゃんけんぽん ” による朗読劇

11 時 00 分～ 玉本英子氏による講演 ウクライナ取材映像報告

「戦火に生きる人々を見つめて」

玉本 英子 氏 プロフィールとメッセージ

アジアプレス大阪所属。中東地域を中心に取材し、2022 年から開始したウクライナでの取材をテレメンタリー（朝日放送）などテレビ各局で伝える。第 54 回ギャラクシー賞報道部門優秀賞・第 26 回坂田記念ジャーナリズム賞特別賞を受賞。

「ロシア軍によるウクライナ侵攻から 4 年。市民はミサイルなどの攻撃にさらされ、学校では子どもたちが防空警報のたびに地下シェルターへの避難を強いられています。前線地域の町や村から逃れる住民も後を絶ちません。戦火に翻弄される市民の姿の記録から、ウクライナの惨禍について知り、人々に思いを寄せる機会となれば幸いです。」

問合せ先：岸和田市役所 市民健康部 自治振興課 電話：072-423-9436（月～金曜日 9 時～ 17 時 30 分）

【協力】玉本 英子氏（アジアプレス）/ ラパーク岸和田 / 平和を考える戦争展実行委員会 / 歌とお話の会 ” じゃんけんぽん ”

国際平和拠点ひろしま構想推進連携事業実行委員会

【主催】岸和田市 / 岸和田市教育委員会